

日本ジャバラ株式会社

兵庫県神戸市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

豊富なノウハウと高い技術力を基に「伸縮防送の新しい可能性」を開拓したジャバラ専門メーカー

- 特許・実用新案を70件超保有し、高い技術力で、あらゆる種類のジャバラを開発・製造
- 上海工場を拠点とし、中国市場への販路拡大、タイ、米国への輸出等海外展開を実施
- 職人技に頼らず、手順書や理論に基づき、若手でも作業ができる生産総合ノウハウ

企業基本情報

所在地	兵庫県神戸市兵庫区水木通9丁目1番16号
電話/FAX	078-576-7665/078-577-1901
URL	http://www.jyabara.co.jp/
代表者	代表取締役 田中 信吾
設立	1957年
資本金	4,000万円
従業員数	125人



会社概要

各種機械用ジャバラの製造・販売。1957年、日本で最初のジャバラ専門メーカーとしてスタート、豊富なノウハウと蓄積した高い技術力を基に「伸縮防送（伸びる、縮む、防ぐ、送る）の新しい可能性」を開拓した数多くの商品を提供し、我が国の基幹産業を支えてきた。開発力、品質では業界ナンバーワンを自負している。創業60周年を迎え、次の100年企業を目指して開発型企業たるにふさわしい更なる基盤強化に向けての取組を実施している。



三木工場 外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

高い技術力で、あらゆる種類のジャバラを開発・製造

日本で最初のジャバラ専門メーカー。特許・実用新案を70件超保有し、高い技術力を基に、用途、素材、設置場所に合わせた完全受注生産で製造しており、あらゆる種類のジャバラを開発・製造できる。主力製品「リベロー」は、軽量で、耐衝撃、復元性に優れている。

ジャバラという枠を超え、伸縮防送（伸びる、縮む、防ぐ、送る）機能に専門特化した製品を提供。機械用ジャバラの国内シェアトップメーカーである。



高い技術力の証

上海工場を拠点とした海外展開を実施

2005年に中国・上海にNAJEC上海工場を建設。汎用的なジャバラを中心に生産し、中国市場での販路を開拓。従業員は日本本社と同じ120人体制で、売上高は日本の3割程度まで拡大してきている。供給先は、中国での日系企業や現地企業、タイや米国向け輸出も行っている。

NAJEC上海工場は生産拠点であるだけでなく、世界の市場に通じる製品づくりのための多様化する顧客ニーズへの対応、技術と製品開発のグローバル化、ボーダレスな情報収集の拠点でもある。



NAJEC 上海工場

理論に基づく作業と生産総合ノウハウ

同社の技術的強みは、得意とする複数の要素技術を組み合わせ、顧客からの厳しい要求に対応し、幅広い素材や形状の機械用ジャバラを生産する総合的ノウハウとスムーズに伸縮するための人手による微調整作業にある。職人技だけでなく、手順書や理論に基づき、若手でも作業ができる仕組みを整えている。

特に、耐衝撃や復元性に優れたジャバラ製品「リベロー」は、容着や山谷をつける工程で独自の生産ノウハウを持ち、リベローを進化させたバリアフレックスは高温の切粉にも対応する。



大型ジャバラ(上)と試験機による品質管理(下)